

Hokudo

(Ub) n-Lysozyme

Code No.	Form	Quantity	Lot No.	Expiry date
BC24	(Ub)n-Lysozyme liquid	100 µl	FH	07/2007

容量: 100 µl

保存: -80

安定性: -80 で 2 年間有効(凍結融解はなるべく避けてください)

調製方法: E1E2E3 mixture(製品コード BC16)を下記実験例に準じてユビキチン化反応を 37 、 90 分行い、反応終了後、反応液 1 mlあたり 36 µl の 2 規定 HCl を加える。 50 mM Tris-HCl 緩衝液 (pH 7.5) で平衡化した DE52 セルロースイオン交換体レジンを反応液の 1 / 5 量含む tube に反応液を移し、 5 分間室温で攪拌混和する。遠心器で 14,000 rpm, 10 分間、 4 遠心し上清を回収し、 E1E2E3 などがある程度除いたものである

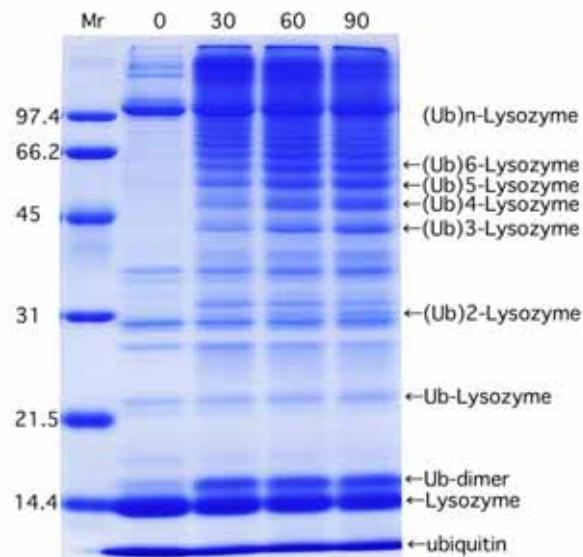
【実験例】

下記の反応液組成にて 37 90min incubation し、 lysozyme を poly-ubiquitin 化させる

<反応液組成>

10 µl	1M Tris-HCl(pH9.0)
1.8 µl	300mM MgCl ₂
1.8 µl	200mM ATP
0.6 µl	100mM DTT
1 µl	200U/ µl Inorganic Pyrophosphatase
45 µl	E1,E2,E3 mixture
15 µl	2mg/ml lysozyme (使用前に boiling 処理 20min する)
15 µl	10mg/ml Ubiquitin
9.8 µl	milliQ 水
計 100 µl	

反応液から 30 分おきに 15 µl 取り出し反応をストップさせ 12.5% SDS-PAGE で展開後、 CBB 染色した結果。



【文献】

1. Hershko,A., Heller,H., Elias,S. and Ciechanover,A.J.Biol.Chem.258,8206-8214(1983)
2. Tamura,T., Tanaka,K., Tanahashi,N., Ichihara,A. FEBS.Letters.292,154-158(1991)

株式会社ホクドー バイオサイエンス事業部

札幌市西区八軒 9 条西 10 丁目 4 番 28 号

TEL:011-641-7507 ; FAX:011-644-9209 ; Email:info@hokudo.co.jp ; URL:www.hokudo.co.jp



コスモ・バイオ株式会社